

公益社団法人松阪青年会議所

2022年度 基本方針

総務室室長 山端兼匠

担当委員会 広報渉外委員会

総務委員会

〈基本方針〉

松阪青年会議所は明るい豊かな社会の実現を目指しひとづくり、まちづくり運動を67年という長きに渡り展開してまいりました。その道のりは決して平坦なものではなく、時代の変化や多くの課題に対し取り組んできた、先輩諸兄姉の弛まぬ努力によって現在の松阪青年会議所があります。積み重ねてきた歴史や伝統の灯火を未来へと繋ぐために、一人ひとりが成長し持続的に発展していかなくてはなりません。

青年会議所内外を問わず多くの方々と交流を深め、多様な知識や情報を積極的に取り入れることは重要です。足を止めることなく積極果敢に行動し、溢れかえる知識や情報を掴み取るこそが成長に繋がります。また、縁の下の力持ちというポジションではなく組織全体を活性化させる起爆剤となることが必要です。積極果敢に行動することは、切磋琢磨し高め合い、一人ひとりが持つ潜在能力を引き出すだけでなく、組織全体を活性化させる相乗効果を生み出します。そのために「攻めの総務」として職務に取り組んでまいります。

本年度、総務室で担当させて頂く両委員会は、松阪青年会議所の運営を支えるうえで、欠かすことのできない、とても大切な委員会です。組織の根幹を担う一員として、一人ひとりの役割や責任は大きくなりますが、松阪青年会議所が持続的に発展するために、一人ひとりが与えられた役割を理解し責任を持って活動を行えるよう総務室を運営してまいります。

最後になりますが本年度、総務室室長を仰せつかるにあたり大変、身の引き締まるおもいでございます。伝統ある松阪青年会議所の総務室室長としての自覚と誇りを持ち、職務を全うしていく所存でございます。皆様のご支援とご協力を宜しくお願い申し上げます。